

【報道関係各位】

2014年5月9日
株式会社ベネッセホールディングス
ブランド・広報部

主婦トレンドを発信する生活情報誌『サンキュ!』調べ 専業主婦層に「半年以内に働きたい」派増加中!

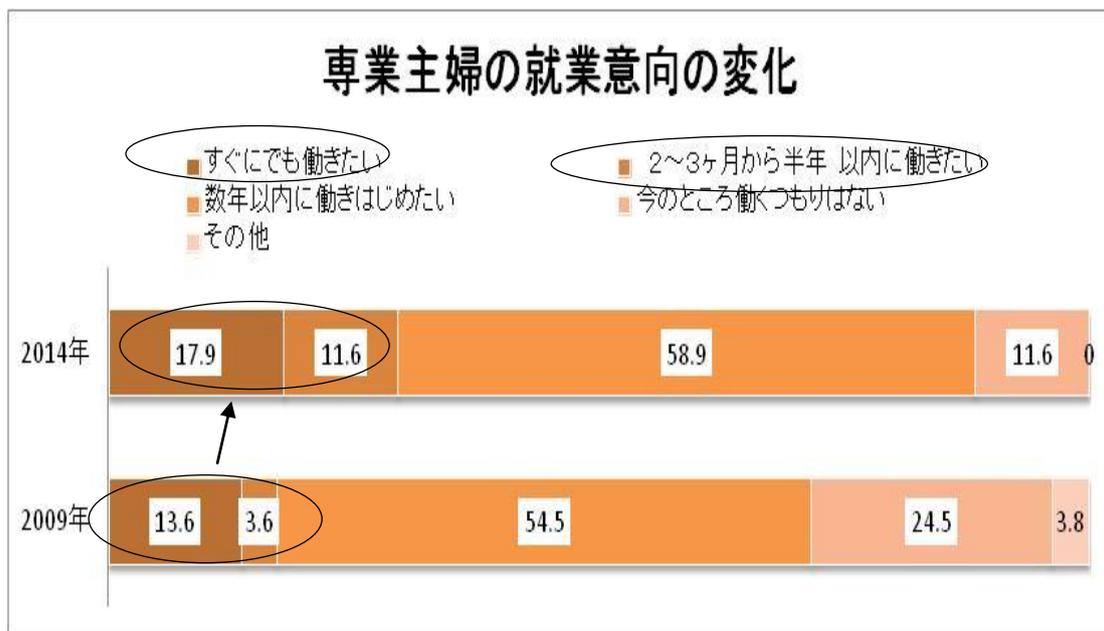
～今どき主婦の「時間の有効活用」傾向にこたえて『サンキュ!』ミニサイズ判を刊行～

株式会社ベネッセコーポレーションが発行する生活情報誌『サンキュ!』は、多くの取材や調査によって主婦の変化とリアルな本音を捉え、雑誌・WEB・イベントを通じて、自分と家族のしあわせのために明るくポジティブに生きる主婦を応援する生活提案メディアです。

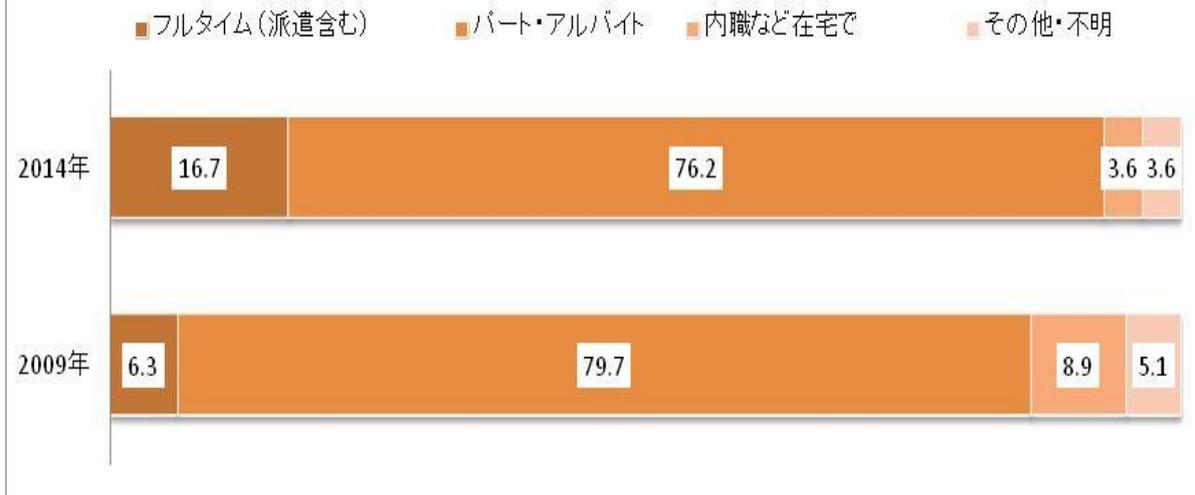
20代から30代の主婦に支持されている『サンキュ!』では、主婦の働き方に関する調査を5年ぶりに実施しました。今年の調査では専業主婦層の88.4%が「働く意向あり」と回答しており、2009年と比較して16.7ポイント増加していることが分かりました。特に、「すぐにでも働きたい」「2～3か月から半年以内に働きたい」層が合計で12.3ポイント増加しており、働くことを具体的に考えている層が増えていることが特徴です。それに伴い、情報ニーズの面でも変化が見られました。増加幅が大きい項目を見ると、1位「仕事の探し方」(7.2ポイント増加)、2位「子どもの預け先」(7.1ポイント増加)となっており、実際に働くために行動するノウハウ情報のニーズが増えています。働くことを現実的に考え始めた専業主婦層が、行動に移すきっかけを求めて情報収集を始めている現状が伺えます。

さらに、家族や子どものことを考えながら、働くことにも前向きな今どき主婦層の家事時間は短縮傾向で、「やるべきこと」には時短の工夫をしながら、「やりたいこと」により時間を割いていることが伺えます。最近増えている小型版の雑誌も「病院の待合室」「子どもの習い事の間」等、様々なすき間時間を有効に使って読まれていました。この傾向を受け、生活情報誌『サンキュ!』でも、今後の刊行回数増も視野に入れながら、出先で読みやすい『サンキュ!』ミニサイズ判を刊行しました。

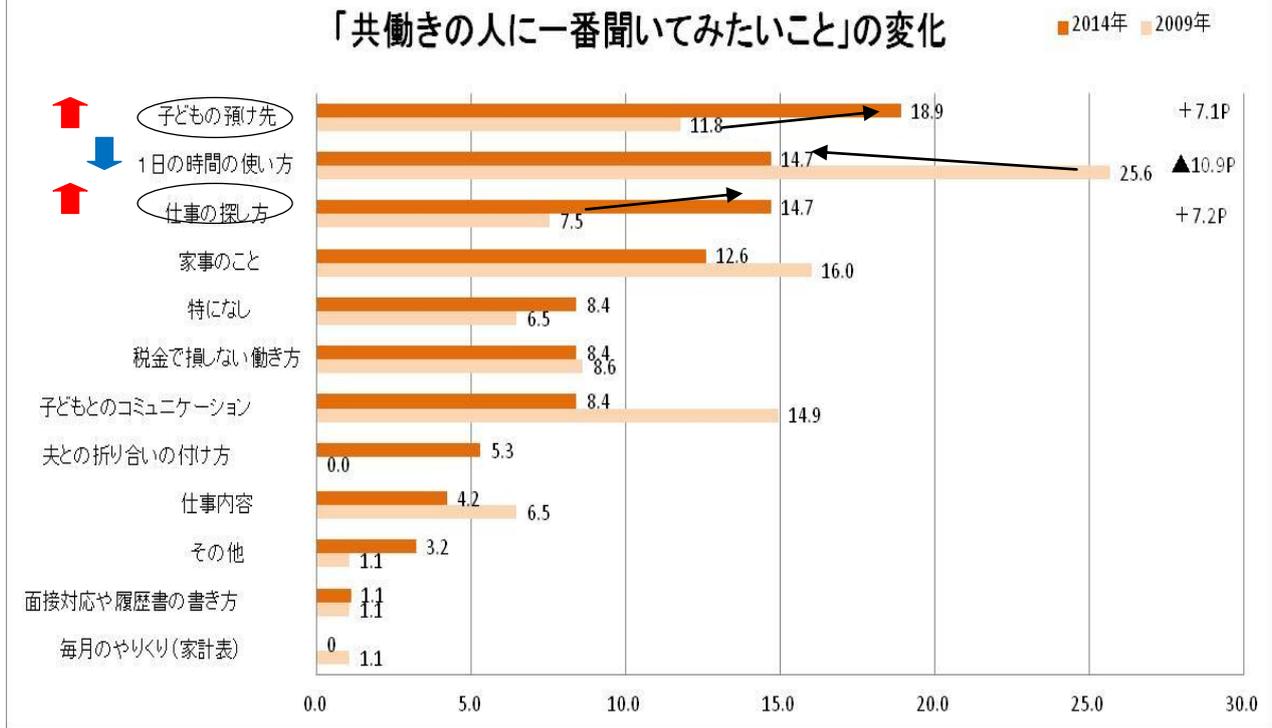
■専業主婦の「働きたい派」が71.7%から88.4%に。さらに「今すぐ～半年以内に働きたい」という回答が12.3ポイント増加



専業主婦が希望する就業形態の変化



「共働きの人に一番聞いてみたいこと」の変化



調査手法：20代から30代主婦『サンキュ!』WEBモニターに対するインターネット調査（該当の設問は専業主婦層が対象）
 調査時期：2009年3月 専業主婦95名 2014年3月 専業主婦110名 ※回答はシングルアンサー、一部設問項目の増減あり

生活情報誌『サンキュ!』の主婦の働き方に関するインターネット調査によると、現在専業主婦をしている層の88.4%が「働く意向あり」と回答しており、2009年と比較して16.7ポイント増加していることが分かりました。その中でも「数年以内に働きたい」層が4.4ポイントの増加に対して、「すぐにでも働きたい」「2～3カ月から半年以内に働きたい」層が合計で12.3ポイント増加しており、漠然と「いつか働きたい」というよりは、働くことを近い将来具体的に考えている層が増えていることが特徴です。希望する就業形態で見ても「パート・アルバイト」が79.7%から76.2%と今も主流であることは変わりませんが、「フルタイム」で働きたい層が10.4ポイント増加しています。専業主婦へのあこがれが若い層で高まっているといわれていますが、実際の専業主婦層の中では、働くことへの意欲は高まってきているといえそうです。

専業主婦に共働き主婦のどんなことが一番知りたいのか、情報ニーズの変化についても聞きました。増加幅が大きい項目を見ると、1位「仕事の探し方」(7.2ポイント増加)、2位「子どもの預け先」(7.1ポイント増加)、逆に減少幅が大きい項目では1位「1日の時間の使い方」(10.9ポイント減少)、2位「子どもとのコミュニケーション」(6.5ポイント減少)となっています。

情報ニーズ変化の傾向として、専業主婦にとって「働く主婦ってどういう感じなの?」というイメージを知るための情報から、実際に働くために行動するノウハウ情報のニーズが増えていることが顕著にでています。働くことを現実的に考え始めた専業主婦層が、行動に移すきっかけを求めて情報収集を始めているリアルな現状が伺えます。

■家事は時短化傾向、雑誌は「待ち時間に」読みたい等、時間を有効に活用して「やりたいこと」に時間を使う傾向に

子どもや家族を大事にしたいし、働くことにも前向きな今どきの主婦たちは、家事時間は短縮傾向です。前述のWEBモニター調査で、夕食のおかずを作る時間を5年前と比べた結果、「60分以上」の人が26.4%から9.2%に減少し、「30分以内」の人が8.9%から21.0%と増加していることが分かりました。「やるべきこと」には時短の工夫をこらし、様々な「やりたいこと」に時間を割きたい、今どき主婦の傾向を反映した結果といえます。

近年、刊行が増えている女性誌のミニサイズ判についての調査(※)からも、時間を有効に使いたい主婦の傾向が伺えます。雑誌のミニサイズ判を買ったことのある人(n117)の購入理由は「持ち運びに便利だから」が76.1%と圧倒的でした。ミニサイズ判の雑誌をどういふ場所で読むかという質問に対しては、「電車・車の中」「病院の待合室」「子どもの習い事の待ち時間」「カフェ」「家の中の寝室・ソファ」等があがっており、移動中だけでなく、色々なすき間時間を有効活用している様子が伺えます。これらの傾向を受けて、生活情報誌『サンキュ!』6月号では刊行回数が増も視野に入れてミニサイズ判をテスト刊行し、今どき主婦の時間の有効活用傾向の高

(※) 2014年1月実施：20代から30代の主婦515名に対するインターネット調査



『サンキュ!』2014年6月号 定価420円(税込) (左)ミニサイズ判 (右)通常判

★20～30代の既婚女性読者、支持率No.1* 生活雑誌『サンキュ!』について

今年18周年を迎えた、20代・30代の主婦に人気の、生活お役立ち情報誌。誌面には毎号のべ100人以上のリアル主婦が登場する。誌面に登場する主婦の多くがブロガーとして、WEBサイト『ロコミサンキュ!』でも活躍。

■生活マガジン『サンキュ!』最新号 URL≫≫≫ <http://39.benesse.ne.jp/library/>

■主婦のトレンドが集まるWEBサイト『ロコミサンキュ!』≫≫≫ <http://39.benesse.ne.jp/>

※2013年1月～6月 日本ABC協会発行「雑誌発行社レポート」調べ 生活実用ジャンル 前年同期間と比較した部数